

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム こよみ

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 01 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		グループホームの今後のあり方について	開設当初の利用条件に、日常生活ができて、共同生活のできる人が対象となっていたが、看取り介護が始まり、職員3人で、9人の利用者の介護を実践していくための対応を見直していく。	利用者の重度化が進めば、職員の介護の時間が増加し、サービスの質を落とさずに、利用者や家族に満足して頂ける、介護サービスの提供を目指し、職員の意識の高揚と介護技術の向上と、職員間のチーム介護の徹底を図っていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。